



埼玉医科大学医学部 同窓会会報

第54号

平成24年6月



巻 頭 言

副会長 丸木 清之



このところ少しずつ湿度も高くなるに伴い気温も上がり、いよいよ節電の夏が近づいて参りました。本学にとっては、昨年三月の計画停電(大学病院は4回、かわごえクリニックは6回経験しました)という辛い経験が胸をよぎります。地域によっては、厳しい電力事情となりますが、全国の同窓生の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。先生方の同窓会、大学に対する日頃のご厚情に感謝申し上げます。久々の巻頭言ということで、大学の専務理事も勤めておりますので、今回も大学の近況を少し紹介したいと思います。

大学全体では、本学も創立40年を越え、41年目となりました。教育や医療を取り巻く環境に年々厳しさが増す中、本学もこの先の50年目や100年目などを見据え更に質の向上を期したいと考えております。そのためには現在、医師から看護師、事務職員など全職員が同じ方向にまい進できるように新たにミッションを作りました。「Your Happiness is Our Happiness.」というもので、全職員が对患者さんや学生、同僚、他職種に対してこういう気持ちを持って仕事に当って欲しいという気持ちを込めて理事長が策定いたしました。このミッションを胸に日本の Mayo Clinic たる存在となるべく大学は進んでまいります。以下にセクションごとに紹介をします。

まずは、医学部ですが、国の方針で幾度かの手続きを経て、定員が120名となりました。しかしながら、相変わらず入試は狭き門で毎年4千名規模の受験生があります。学長をはじめ教職員の皆様の努力が実を結びつつあり、良好な国試の成績も維持しており、著明な経済誌で難易度急上昇ランキングの一

位となりました。また今度の入試より大学入試センター試験に参入いたします。そして、定員増に伴い教育棟が完成し、今年度中には、学生ホールなどが完成する予定であります。

次に大学病院ですが、今年度には順調であれば、福祉棟が壊され、その跡地に外来センターのようなものを建設する事等を検討しております。外来センターといっても、単純に〇〇科の外来が並ぶ従来型とは異なり、大学病院の基幹でもあります総合内科とE Rや複数の診療科からなるセンター化した外来が入ることになります。センター化の一例としては、6期生の永田真教授が中心のアレルギーセンターなどがこれにあたります。これは、大学病院の将来を決することにもなる重い計画であります。

総合医療センターは、大きく変貌を遂げることになります。国の地域医療再生事業というものがあり、それに医療センターが選定をされ、総合周産期母子医療センターと高度救命救急センターが大きくリニューアルされます。周産期に関しましては、東洋一ともいわれますNICUを誇るようになる予定です。それに伴い、従来の病棟も改修が入ります。また9月より病院長に堤晴彦先生が就任されます。そして、一期生の杉山聡先生が高度救命救急センター長となります。

国際医療センターは、昨年4月に小山勇先生が病院長に就任されました。当初600床の規模で開設されましたが、今年度より100床増床され700床となりました。開設当初より全国から集まった選りすぐりの医師達による内科系や外科系の垣根を低くした診療体制が更に軌道に乗り、手術件数などが全国的にも上位に入る診療科が増え、徐々に知

名度が上がり、研修希望の若い医師が増えて参りました。

簡単に紹介すると以上ようになりますが、埼玉医科大学全体の特徴でもあります救急などを含む地域医療から高度医療そして福祉にいたるまで提供する医療体制が更に充実し、症例の豊富さも増すことと確信します。これは、地域の公衆衛生レベルの向上だけでなく、学生や若い医師が学び修練する環境がさらに充実するということであります。豊富な臨床経験は、医療技術の修練だけでなく臨床研究や新たな医療技術の開発にも大いにつながることとなります。在学生の皆さんはこ

のことをよく理解し、研修先を選んでいただきたいと思います。また、初期研修を外部で過ごした同窓生の皆さんや外部で活躍中の皆さんも是非、勉強したい分野が合致すれば埼玉医大に戻るべくコンタクトを取ってください。そして、多くの同窓生が他大学出身の先生方と切磋琢磨し、大いに活躍し、大学を日本の Mayo Clinic となるべく盛り上げていただきたいと思います。

以上簡単ではありますが、同窓生の皆様でこれからのご健勝とご活躍を祈念申し上げ巻頭言とさせていただきます。



お 知 ら せ

第14回埼玉医科大学医師会産業医研修会開催のお知らせ

平成24年度産業医研修会(基礎－前期)の日程が決まりました。

今回の研修会は前期研修会で、認定産業医を取得されていない先生方が対象となります。

基礎研修－前期14単位が一度に取得できますので、この機会に是非受講されることをお勧めいたします。

プログラムは下記の通りです。

第14回埼玉医科大学産業医研修会 日医申請中 2012年

プログラム

10月7日(日)

時 間	テーマ・講師	取得単位内訳
9時50分	挨拶・説明 司会 稲葉 宗通	基礎研修(前期)
10時－12時	(1) 産業医とその職務および労働安全衛生管理体制の活用の仕方 東京大学名誉教授、産業医科大学名誉教授 和田 攻	総論 (2)
12時－13時	昼食	
13時－15時	(2) 健康管理のすすめ方－特に健康診断と事後措置－ 東京大学名誉教授、産業医科大学名誉教授 和田 攻	健康管理 (2)
15時－16時	(3) 健康保持増進としてのトータルヘルスプロモーション(THP)とそのすすめ方 北里大学医学部公衆衛生学教授 堤 明純	健康保持増進 (1)
16時－18時	(4) 職場における作業管理のすすめ方－特に労働衛生保護具について－ 十文字学園女子大学教授 田中 茂	作業管理 (2)

10月8日(月)

時 間	テーマ・講師	取得単位内訳
10時－12時	(1) 職場における有害業務の管理とそのすすめ方 中災防労働衛生調査分析センター 所長 清水英佑	有害業務管理 (2)
12時－13時	昼食	
13時－15時	(2) 職場における作業管理とそのすすめ方 産業医学振興財団 理事長 櫻井治彦	作業環境管理 (2)
15時－16時	(3) 職場におけるメンタルヘルスのすすめ方 埼玉医科大学名誉学長 山内俊雄	メンタルヘルス対策 (1)
16時－17時	(4) 産業医活動の実際1－職場巡視と事後討論のすすめ方 生駒医院院長、日本産業衛生学会専門医・指導医 生駒賢治	産業医活動の実際 (1)
17時－18時	(5) 産業医活動の実際2－職場における救急活動の実際 バイオニア川越事業所 専属産業医 花石源太郎	産業医活動の実際 (1)

平成25年度医学部入学試験日程

募集人員 120名(地域枠10名を含む)

推薦入試

募集人員	約10名	試験科目
出願期間	11月1日(木)～11月14日(水)	適性検査Ⅰ(英語系分野45分・理数系分野70分) 適性検査Ⅱ(小論文60分) 面接
試験日	11月18日(日)	
会場	埼玉医科大学(短期大学校舎)	
合格発表	11月21日(水) 午後1時	

一般入試

	前期	後期
募集人員	約60名	約40名
出願期間	12月10日(月)～1月22日(火)	12月10日(月)～2月12日(火)
試験日	一次試験 1月27日(日) 二次試験 2月 3日(日)	一次試験 2月17日(日) 二次試験 2月24日(日)
会場	一次試験 TOCビル(東京 五反田) 二次試験 埼玉医科大学毛呂山キャンパス(短期大学校舎)	
合格発表	一次試験 1月30日(水) 午後1時 二次試験 2月 6日(水) 午後1時	一次試験 2月20日(水) 午後1時 二次試験 2月27日(水) 午後1時
試験科目	一次試験 数 学 60分 (数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 数学A・B。ただし, 数学Bは「数列」, 「ベクトル」を出題範囲とする) 理 科 100分 (「物理」, 「化学」, 「生物」の中から2科目を選択) *下記参照 外国語 80分 (英語Ⅰ・Ⅱ・リーディング) 小論文 60分 (基礎学力試験) 二次試験 面接	

*物理;「物理Ⅰ・Ⅱ」ただし, 物理Ⅱの選択分野「物質と原子」は「原子, 分子の運動」の範囲, 「原子と原子核」は「原子の構造」の範囲に限り, 両分野とも出題範囲とする。
 化学;「化学Ⅰ・Ⅱ」ただし, 化学Ⅱの選択分野「生活と物質」及び「生命と物質」は両分野とも出題範囲とする。
 生物;「生物Ⅰ・Ⅱ」ただし, 生物Ⅱの選択分野「生物の分類と進化」及び「生物の集団」は両分野とも出題範囲とする。

センター試験利用入試

募集人員	約10名	試験科目
出願期間	12月10日(月)～1月18日(金)	一次試験 国語:近代以降の文章 英語:リスニングを含む 数学:「数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B」 理科:「物理Ⅰ」, 「化学Ⅰ」, 「生物Ⅰ」の中から2科目を選択 二次試験 小論文, 面接
試験日	一次試験 1月19・20日(土・日)	
	二次試験 3月 3日(日)	
会場	二次試験 埼玉医科大学毛呂山キャンパス 短期大学校舎・15号館オルコスホール	
合格発表	一次試験 2月27日(水) 午後1時	
	二次試験 3月 7日(水) 午後1時	

**平成24年度
埼玉医科大学医学部オープンキャンパス開催のお知らせ**

第1回 ; 平成24年7月22日(日)
第2回 ; 平成24年9月16日(日)

会場 ; 毛呂山キャンパス
受付開始 ; 9時

参加を希望される方は、事前にお申し込み下さい。

問合せ先 ; 埼玉医科大学医学部入試事務室
049-295-1000

または、049-276-1112(同窓会事務局)

* 詳しくは埼玉医科大学ホームページ <http://www.saitama-med.ac.jp/>
をご覧ください。